

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 6 月 14 日(2023.6.14)

【公開番号】特開 2022-185184(P2022-185184A)
【公開日】令和 4 年 12 月 14 日(2022.12.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-230
【出願番号】特願 2021-92689(P2021-92689)
【国際特許分類】

H 0 1 L 2 1 / 5 6 (2 0 0 6 . 0 1)

10

B 2 9 C 4 3 / 1 8 (2 0 0 6 . 0 1)

B 2 9 C 4 3 / 3 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 1 L 2 1 / 5 6 R

B 2 9 C 4 3 / 1 8

B 2 9 C 4 3 / 3 2

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 6 月 5 日(2023.6.5)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

また、本実施形態においては、ワーク W をキャビティプレート 236 の上面における所定位置に保持するワーク保持機構が設けられている。このワーク保持機構は、一例として、キャビティプレート 236 及び下プレート 224 を貫通して配設された吸引路 240 a を介して吸引装置（不図示）に連通している。具体的には、吸引路 240 a の一端が下型 206 の金型面 206 a に通じ、他端が下型 206 外に配設される吸引装置と接続される。これにより、吸引装置を駆動させて吸引路 240 a からワーク W を吸引し、金型面 206 a（ここでは、キャビティプレート 236 の上面）にワーク W を吸着させて保持することが可能となる。さらに、吸引路 240 a を備える構成と並設して、ワーク W の外周を挟持する保持爪を備える構成としてもよい（不図示）。

30

40

50